

3月14日付け プレスリリース

No.	件 名	担当課
1	自転車BMX世界選手権における優勝報告について	総務課
2	令和7年度大館市功労者について	総務課

令和7年3月14日

大館市記者クラブ員 各位

総務課長 佐々木 みゆき

自転車BMX世界選手権における優勝報告について

昨年、自転車BMXの世界選手権フリースタイル・フラットランド※¹女子で、初優勝を飾った本市出身の宮嶋歩菜^{みやしまあゆな}さんが優勝報告に来庁します。

つきましては、このことについて広く周知を図りたく、取材及び記事の掲載についてよろしくご高配のほどお願い申し上げます。

※1 フラットランド：BMXに乗って回転技などを競う競技

○と き 3月14日（金） 午後2時

○ところ 市役所本庁舎4階 401会議室

○出席者 ・大館市長 石田 健佑

・BMX Ayuna サポーターズくらぶ 会長 武田 晋

・宮嶋 歩菜さん（東京・日体大桜華高校1年、比内中出）

なお、本日午後2時からの予定となっていた、谷本 弾氏の受賞報告は午後2時30分から行います。

お問い合わせ 総務課 担当：佐々木

電話 43-7025

令和7年3月14日

大館市記者クラブ員 各位

総務課長 佐々木 みゆき

令和7年度大館市功労者について

標記について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 令和7年度大館市功労者

虻 川 東 雄 氏

栗 盛 俊 二 氏

根 田 穂美子 氏

齋 藤 勉 氏

佐 藤 鐵 男 氏

以上5名

(五十音順、功績の概要等は別紙のとおり)

2. 顔写真等 「顔写真」及び別紙「功績の概要等」に関する電子データが必要な場合には、USBメモリ等を持参のうえ下記担当まで直接申し出願います。

3. 表彰式 日時：令和7年4月1日（火）午後3時
会場：プラザ杉の子「飛天の間」

担当：大館市総務部総務課総務係 浪岡、安部
電話43－7025（総務課直通）

令和 7 年度大館市功労者に係る功績の概要等 (1/5)

【虻川 東雄（あぶかわ さきお）氏】

生年月日：昭和 14 年 3 月 8 日

3 月 14 日時点の年齢：満 86 歳

現 住 所：大館市御成町四丁目（行政区名：御成町四丁目）

功績の概要

平成 16 年から平成 22 年までの 6 年間、大館商工会議所会頭として地域経済界を牽引し、商工業の発展に貢献したほか、平成 8 年には、秋田県北部テクノプラザ並びに大館工業振興会を創設し、両団体の初代会長として平成 18 年までの 10 年間、地域の産業振興に努めた。

さらに、平成 7 年から平成 19 年までの 11 年間、秋田県機械金属工業会副会長を務め、県内の業界発展に尽力したほか、平成 17 年から平成 27 年までの 11 年間、秋田県法人会連合会副会長として県内企業の健全な発展に努めた。

その他、大館商工会議所会頭として地域経済の指導的な役割を担い、御成町南地区区画整理事業の事業化や日本海沿岸自動車道の延伸に大きく貢献した。

（参考）

平成 16. 11. 1～平成 22. 10. 31 大館商工会議所 会頭

平成 16. 11. 1～平成 22. 10. 31 秋田県商工会議所連合会 副会長

平成 6. 8. ～平成 7. 3. 大館能代空港利活用研究会 会長

平成 7. 4. 1～平成 19. 3. 31 （一社）秋田県機械金属工業会 副会長

平成 8. 3. 25～平成 18. 3. 31 秋田県北部テクノプラザ 会長

平成 8. 6. 28～平成 18. 3. 31 大館工業振興会 会長

平成 17. 5. 24～平成 27. 5. 27 （公社）大館法人会 会長

平成 17. 5. 24～平成 25. 3. 31 （一社）秋田県法人連合会 副会長

令和 7 年度大館市功労者に係る功績の概要等 (2/5)

【栗盛 俊二（くりもり しゅんじ）氏】

生年月日：昭和 23 年 6 月 23 日

3 月 14 日時点の年齢：満 76 歳

現 住 所：大館市字中町（行政区名：中町）

功績の概要

先代である父・栗盛常治に影響され、18 歳の若さで本格的に曲げわっぱ職人の道に飛び込んだ。20 歳で先代から店を継ぎ、以降 50 余年大館市の特産品である曲げわっぱを絶やさぬために時代やニーズに合わせた製品づくりに取り組んでいる。また、大館曲げわっぱ協同組合の理事や、大館市物産協会の会長を務めるなど地域の産業振興に努めた。

400 年の伝統技術を活かしながら新しいアイデアを掛け合わせ、顧客の「欲しい」を叶えるために現代の暮らしに寄り添った商品を作り続けている。手塗りにこだわり、量産化されたものでは出せない良さを売りにしており、平成 10 年には当時の皇太子殿下に曲げわっぱの今昔・製造工程を説明したほか、イタリア・ミラノで曲げわっぱ製作の実演を行う等、国内に留まらず海外への魅力発信にも貢献した。

(参考)

昭和 54. 8. 9～平成 2. 3. 31	大館曲げわっぱ協同組合	理事
平成 2. 4. 1～平成 23. 3. 31	大館曲げわっぱ協同組合	専務理事
平成 30. 4. 1～令和 2. 3. 31	大館曲げわっぱ協同組合	理事長
令和 2. 4. 1～現在	大館曲げわっぱ協同組合	理事
平成 30. 4. 1～現在	大館曲げわっぱ伝統工芸士会	会長
～令和 6. 6. 13	大館市物産協会	会長
令和 6. 6. 13～現在	大館市物産協会	副会長

令和 7 年度大館市功労者に係る功績の概要等 (3/5)

【根田 穂美子（こんだ ほみこ）氏】

生年月日：昭和 26 年 12 月 26 日

3 月 14 日時点の年齢：満 73 歳

現 住 所：大館市清水二丁目（行政区名：清水南町）

功績の概要

平成 20 年 12 月 25 日から令和 6 年 12 月 24 日までの 16 年間にわたり大館市教育委員を務め、「ふるさとに学び未来を創造できる「人財」の育成」に貢献した。この間に大館簡易裁判所民事調停委員及び秋田家庭裁判所家事調停委員や秋田県立近代美術館協議会会長、秋田公立美術大学あきびネット理事などを歴任し、幅広い知識と経験をもって地域社会の福祉や文化芸術の発展に寄与した。

また、洋画家として平成 11 年 4 月から絵画教室を主宰し、美術を通じて市民や児童生徒の豊かな心と感性を育み、多様な人材の育成に貢献した。また、秋田県の社会教育委員や博物館、美術館の協議会委員を歴任した。

（参考）

平成 20. 12. 25～令和 6. 12. 24 大館市教育委員会教育委員

令和 7 年度大館市功労者に係る功績の概要等 (4/5)

【齋藤 勉（さいとう つとむ）氏】

生年月日：昭和 25 年 5 月 23 日

3 月 14 日時点の年齢：満 74 歳

現 住 所：大館市字大館（行政区名：田町）

功績の概要

53 年有余の長きにわたり献身的に消防団活動に従事した。大館・比内・田代 3 団統合の際、副団長として円滑な統合の実現に寄与した。

平成 29 年 4 月から団長を務め、大館市消防団防災リーダー養成制度を導入し、消防団員の資質向上とともに自主防災組織や自治会との連携を図り、地域防災力の強化に繋げる仕組み作りに尽力した。

さらには、人口の減少と少子高齢化、社会情勢の悪化により消防団員の減少が深刻であるなか、組織の見直しを図り、新しい枠組みによる適正な人員配置、処遇改善等を軸とする消防団の再編の実現に尽力した。

(参考)

昭和 44. 5. 16～昭和 62. 3. 15 大館市消防団 団員

昭和 62. 3. 16～平成 3. 8. 9 大館市消防団 班長

平成 3. 8. 10～平成 6. 2. 28 大館市消防団 部長

平成 6. 3. 1～平成 7. 3. 24 大館市消防団 副分団長

平成 7. 3. 25～平成 17. 6. 16 大館市消防団 分団長

平成 17. 6. 17～平成 17. 6. 19 大館市消防団 副団長

平成 17. 6. 20～平成 20. 3. 31 大館市大館消防団 副団長

平成 20. 4. 1～平成 29. 3. 31 大館市消防団 副団長

平成 29. 4. 1～令和 5. 3. 31 大館市消防団 団長

令和 7 年度大館市功労者に係る功績の概要等 (5/5)

【佐藤 鐵男（さとう てつお）氏】

生年月日：昭和 23 年 10 月 20 日

3 月 14 日時点の年齢：満 76 歳

現 住 所：大館市比内町味噌内字漆ヶ沢（行政区名：竹原）

功績の概要

交通指導員として 43 年間の長年にわたり活動し、本市の交通安全に貢献、尽力した。交通指導隊としては、旧比内町・旧田代町が合併し、大館市交通指導隊となった平成 18 年から班長、平成 22 年から副隊長、平成 28 年から隊長を歴任した。

昭和 56 年から、旧比内町交通指導員（平成 18 年から大館市交通指導員）として地域の交通安全活動に従事し、通学・通勤路での街頭指導や児童・高齢者に対する交通安全指導をはじめとして、住民に交通事故防止を呼びかけた。平成 28 年からは大館市交通指導隊長として、市内の交通事故防止及び交通安全思想の普及・高揚に多大な貢献をした。

（参考）

昭和 56.	．	～平成 18.	．	旧比内町交通指導員
平成 18.	．	～令和 6. 3.		大館市交通指導員
平成 28.	．	～令和 6. 3.		大館市交通指導隊長